

## 155. 英語の文法の勉強方法は

**【問い】** 中学生のころは、わりあい英語が好きでしたが、高校に入ってから、なんとなく難しくなり、特に文法がわかりません。自分では一生懸命やっているつもりですがどうも不得意です。よい勉強の方法を教えてください。

**【答え】** たしかに高校になると、内容も高度になり、それに、読本・文法・作文と分かれ、難しくなるかもしれません。ところで、あなたは、英語は好きなほうで、がんばっているのですから、だんだん力もついてくると思います。

そこで、文法について、次のような勉強方法はいかがでしょうか。

文法、それは言葉のきまりです。ですからまず、それに慣れることが大切です。例えば、仮定法の表現について学びましたら、それについて、ただ暗記するというのではなく、いろんな文例についてドリルを重ね、理解を深め、使えるようにしていくことです。

さて、ドリルの方法として、①その文型（表現）について基本的な理解をすること②その文型を用いて、自分なりに自由に表現してみること③その口頭表現による文を実際に書いて確かめること④それにちなんだ問題に多く取り組んでみること⑤文章の中で、それが、実際にどのように用いられているか調べてみること⑥基本的に大切と思うものは、2，3暗記して、実際に表現できるようにしておくこと。

以上のような勉強の方法がよいと思われます。語学学習は、習慣形成です。ただ、試験に出るからとかで、一時的に、機械的に覚えようとするのは、あまり役立ちませんし、英語ぎらいになってしまいます。いろいろ試行錯誤しながら慣れていくことが大切なのです。それがやがて、英語に興味がわいてきて、自然と文法力もついてくるのです。